

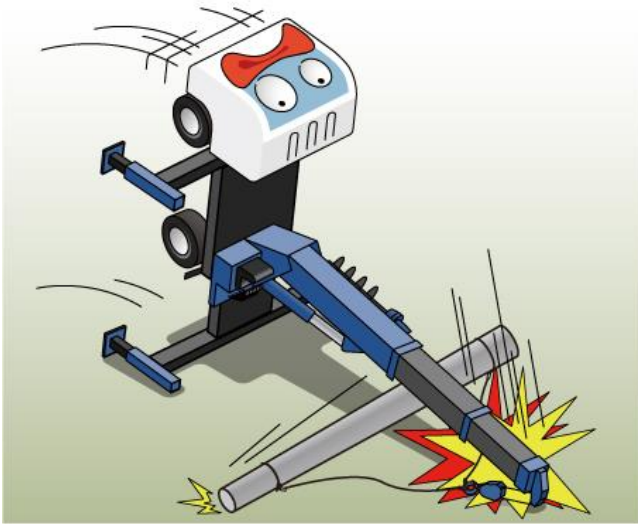
事故事例

穴掘建柱車転倒事故

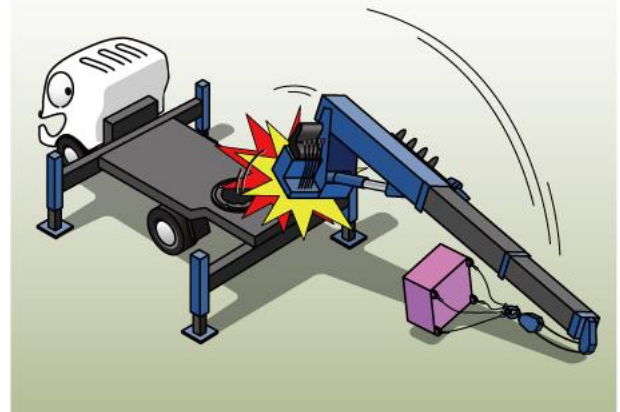
穴掘建柱車

事故発生状況

柱を吊り上げ、移動させていたところ、転倒した。



荷を吊り上げ、旋回していたところ、旋回台が倒壊した。
以前から旋回時に異音が発生していた。



原因

作業半径を広げたことにより、過負荷(性能を超えた)になったため。

過負荷(性能を超えた)作業の繰り返しにより、損傷が進行し、破断に至った。

対策

過負荷(性能を超えた)作業は行わない

転倒に至る危険性がある作業例

- 1) ブーム伸長や起伏下げでの作業半径の増加
- 2) アウトリガの張り出しが最大でない方向への旋回操作

装置が損傷に至る危険性がある作業例

- 1) 穴掘り作業時のオーガスクリューの必要以上な押し込み
- 2) オーガスクリューでの斜め掘り
- 3) クレーン操作での抜柱作業

損傷等の異常を発見した場合は、直ちにタダノ指定サービス工場にて点検・修理を受けてください。